

## 第一問 解答例

問1 インタビューセッションで相手がこちらの共感を求めていると感じたときには、相手の意図に乗って同意したり、逆に、自分の考えで否定的な判断をしたりするのはなく、言葉の奥に隠された、その人の今ここの感情や思いを引き出すために、ただ聞くという態度で淡々と反応するようにしているということ。

問2 感情を強く伴う語りも、淡々とした語りも、その人が語る言葉の表面的な意味と、音として聞こえる声から感じられるものが隔たっているという点では同じであり、どちらも、その人が本当に言わんとしていることを隠す語りになっているということ。

問3 技巧的な話し方によってこちらの共感や同意を取り付けようとしていることを相手に気づかせ、その人の立ち位置や視点、その立ち位置や視点を可能にしているものを明らかにするため。

問4 相手が望むとおりにこちらの共感や同意が得られたとしても、そこからは何も新しいことは起きないことを相手に気づかせ、その人自身が自覚していない切実な願いや訴えを引き出すため。

問5 社会的な関係において言葉の使い方に配慮する「繊細さ」とは、互いに相手に支配されないように競い合う上で必要とされる感性に過ぎず、人間も自然の一部であることを感じ取って自分の内側に耳を澄ませるような繊細さとは異なるということ。

問6 インタビューセッションで必要なのは、安易な共感や同意でも善悪や正誤の判断でもなく、相手をコントロールすることでも要約や解釈でもない。話し手は謙虚に今ここの感情を話し、聞き手はその人の話をその人の話としてただ聞くという協力関係によって、話し手も自覚していない真の感情を引き出し、新たな可能性を開こうとするのが「完全に聞く」ことだということ。

## 第二問 解答例

問1 ① 病気で死んでしまったならば

② 思いもよらない縁故

③ きまりの悪い思い

問2 打消の助動詞「ず」の未然形＋推量の助動詞「む」の已然形

問3 病が重篤なために、出家した尼寺から愛宕近くの仮の住まいに移るとい  
うこと

問4 かつての恋人の乗った車と遭遇し、恥ずかしくきまりの悪い思いと共に、  
遭遇できたことへのうれしさや、自身の病気のこともあり二度と会えない  
かもしれない悲しさなど、複雑な思いが込み上げてきたから。

問5 1 ㉡（ア）

2 話し相手もなくて心細く、落ち着いて眠ることもできないような、  
粗末で頼りない住居。

問6 病の身である上に、粗末な転居先に訪問してくる人もいないという孤独  
な境遇にあつて、「この世に確かなものはない」と書かれた経文を自分に言  
い聞かせて、その経典を友として自分の拠り所にしたという思い。

問7 （イ）

## 第三問 解答例

問1 ① 一晩中全く眠ることができず

② 常日頃は全く取るに足らない場所でございます

問2 平家が戦に敗れ、安徳天皇を始めとする、平家一門の人々が海に入水したという故事。

問3 1 〓 「菊」が、地名の「菊の高浜」の「菊」と波の音を「聞く」の掛詞。

2 〓 現実だけでなく、夢の中でさえも都からの伝言は聞くこともなく、この菊の高浜では、波の音ばかりが聞こえることだ。

問4 管崎宮の西面の浜辺に面した社殿や、戒定慧の箱が埋まった場所の目印として植えられた神々しい松の姿といった、辺り一帯の様子に圧倒され、和歌を詠もうとする気持ちが萎えたから。

問5 染川 〓 川の水の流れの跡形もなく涸れ果ててしまつて、今は名前だけが残っており、ただ旧跡というだけで見所のない場所である。

思ひ川 〓 今でも絶えることなく水が流れていて、伊勢の歌の「たえず流るる」の句の真実味が感じられる、噂に聞いたほどではないが、見所は多い場所である。

問6 作者が実際には行ったことのない「生の松原」が涼しい場所であることを、枇杷太后宮の古歌により知っていたように、歌人は古歌の知識により、名所を知るものだという事。

## 第四問 解答例

問1 (1) || 子瑜の孤に負かざること、猶ほ孤の子瑜に負かざることが(こととし)なり。  
(2) || 諸葛瑾が自分の親しい人物をひそかに派遣し、蜀の劉備と通じているといううわさ。

問2 諸葛瑾と諸葛亮は兄弟の間柄であり、道義を重んじる二人であれば、当然弟の諸葛亮が兄の諸葛瑾の意向に従うであろうと考えたから。

問3 孤当<sup>三</sup>以<sup>レ</sup>書解<sup>二</sup>玄德<sup>一</sup>

問4 弟が呉に留まらないように自分も他国には行かないという子瑜の発言は神明に達するに十分な真実であり、子瑜が私を裏切り劉備のもとへ行くことなどあるはずもない。

問5 孫権と心から理解しあう肉親のような関係で、道理や正義にもとること  
はせず、まして主君に背く心などはない信頼のおける人物。(59字)

問6 ㉔ || かへざる      ㉕ || ひととなり      ㉖ || もし

問7 (イ)・(ウ)・(キ)